

2006年度目標

1. 成長基盤の足元固めと単体の累損解消
損益計画の完全達成
 2. 内外の環境変化と更なるウラリット・GE拡大への対応
2つのミッション達成への戦略展開で手ごたえを！
 - 1) ウラリット拡大への戦略
 - 2) ジェネリック医薬品の飛躍的成長を目指す戦略
- 現在の中期経営計画を補強し、2007年度から新中期経営計画をスタートさせる



2005年、ベルキュラ社へ「NC-2300」（骨粗鬆症治療薬）導出
山口社長と導出先のベルキュラ社CEOマイケル・ロング博士



2005年、セレニス社へ「PPAR δ アゴニスト」化合物群（動脈硬化症治療薬）導出
パリで行われたセレニス社とのミーティング